



▲大勢の人が並び今年も大人気だった「牛汁の無料配布コーナー」

## 登米でとよま産業まつり 地場農畜産物を幅広くPR

とよま産業まつりが11月27日、登米総合体育館前駐車場を会場に開催されました。まつりでは、市産牛肉や豚肉、新鮮野菜などが販売され、地場農畜産物の品質の良さをPRしました。また会場には、カップハーフマラソンと同時開催していることから、選手や応援団など大勢の人が訪れました。中でも牛ステーキの試食コーナーや牛汁の無料配布コーナーには大勢の人が列を作ったほか、多くの家族が購入した肉を会場の炭火焼鉄板で焼いて食べたりするなど、とよまの産業まつりを堪能していました。

## 南方で手作りクリスマス会 手作りケーキでクリスマス会

南方町子ども会育成協議会と南方町ボランティアサークル天の川が12月10日、南方農村環境改善センターを会場に、保育園・幼稚園・小学校の園児、児童や保護者を対象にクリスマス会を開催しました。当日は、園児、児童や保護者71人が参加し、クリスマスツリーへの飾りつけやデコレーションケーキ作りに挑戦しました。慣れないケーキ作りに悪戦苦闘しながらも、各グループとも個性的なケーキに仕上げ、みんなでおいしく食べました。また、ジュニアリーダーによるゲームやお菓子のつかみどりなども行われ、一足早いクリスマスを楽しみました。



▲みんなで協力しながら、デコレーションケーキ作りにチャレンジ

## 豊里で冬の蛸通り点灯セレモニー 冬空に輝くイルミネーション

今年で12回目を迎え豊里の冬の風物詩となっている「豊里駅前冬の蛸通り」点灯セレモニー&クリスマスパーティーが12月3日、駅前広場で開催されました。セレモニーでは、点灯スイッチが押されると、駅前の産直施設とイチョウの街路樹に設置された色とりどりの電球約4万個が一斉に点灯し観客を魅了しました。また、クリスマスパーティーでは、温かいコーンスープやみそおでんが振る舞われたほか、実行委員が子どもたちにおかしのプレゼントを配り、来場者は一足早いクリスマス気分を味わっていました。



▲雨が降るあいにくの天候でしたが、大勢の子どもたちが来場しました

## 迫でパルめぐみトーンチャイム演奏会 やわらかな音色を楽しむ

地域で生活する障がいのある人々が通所し、創作活動や農園芸活動、工芸活動などの活動を行っている「生活介護事業所パルめぐみ」によるトーンチャイムコンサートが12月14日、市役所迫庁舎ロビーで開催されました。コンサートは庁舎の昼休みを利用して行われ、パルめぐみの利用者によって「きよこの夜」、「アメイジング・グレイス」、「ふるさと」などが演奏されました。会場には市職員のほか、市役所に訪れた市民が集まり、会場に響くトーンチャイムの美しい音色に聴き入っていました。



▲多くのメロディーが奏でられ、観客を魅了したホールコンサート



▲式典後のまつりで、スコップ三味線を披露する川面行政区の皆さん

## 中田でコミュニティー設立40周年記念式典 地域づくりの発展を誓う

昭和46年に自治省からモデルコミュニティ地区として全国で13地区、宮城県では第1号として指定を受けた浅水地区コミュニティが、今年創立40周年にあたることから「浅水コミュニティ創立40周年記念式典並びに第40回浅水コミュニティまつり」が12月4日、浅水ふれあいセンターを会場に開催されました。式典では功労者表彰や記念講演が行われ、地域づくりの継続・発展を誓い合いました。式典後のコミュニティまつりでは、郷土芸能や各行政区からの演舞などが披露され、記念式典に花を添えました。

## 津山で「上の山遊歩道」完成式 自然と景色を親しみながら

横山不動尊本宮とその昔出羽三山から分宮し、ほこらがまつられている月山・湯殿山・羽黒山の3つの山を結ぶ「上の山遊歩道」の完成式が12月4日、津山町の横山不動尊で行われました。今回の事業は、横山地区コミュニティ推進協議会が主体となり、登米市地域協働のまちづくり交付金を受け、気軽に自然と親しみながら歴史が学べる遊歩道として整備されたものです。完成式終了後参加者は、完成した延長4kmの遊歩道を景色を楽しみつつ散策しました。



▲各山頂にまつられているほこらを参拝し、看板を設置しました